



本メールマガジンは山梨大学 新技術情報クラブ会員の皆様へ最新情報をお知らせする目的で配信しております。メール配信を希望されない方は、「配信停止」とお書きの上、ご返信ください。

インフォメーション 目次

- 01 : トピックス (1 件)
- 02 : 出展情報 (1 件)
- 03 : 公募情報 (5 件)
- 04 : プレスリリース (2 件)
- 05 : イベント情報 (6 件)



01 トピックス (1 件)

[1] 3/8 「山梨大学新技術情報クラブ 2016 年度第二回交流会」開催

3/8 に山梨大学新技術情報クラブの 2016 年度第二回交流会を開催いたします。会員の皆様には是非ご出席し大学および会員との交流を深めて戴きたいと存じます。

■日時：平成 29 年 3 月 8 日(水) 15 : 00-17 : 15

■場所：山梨大学(甲府キャンパス)

本部棟 5F 第 1 会議室

生命環境学部生命工学科 応用微生物研究室 他

■内容：

- (1) 山梨大学よりご挨拶 (15 : 00-15 : 15、本部棟 5F 第 1 会議室)  
早川理事、還田統括 CD
- (2) 講演 (15 : 15-16 : 00、本部管理棟 5F 第 1 会議室)  
「気流の 3 次元温度・速度計測システム」  
工学部 機械工学科 船谷俊平 准教授
- (3) 研究室見学 (16 : 15-17 : 15)  
生命環境学部 山村英樹 准教授  
・生命環境学部生命工学科 応用微生物研究室の見学  
・大村智先生ノーベル医学・生理学賞受賞記念展
- (4) 懇親会のご案内 (事前にご連絡お願いします。)  
交流会の終了後、個人の自由参加による懇親会を開催致します。  
①場所 : 甲府駅ビル CELEO 5F スクエア FUJI の間 ALPS の間  
②時間 : 18 : 00-19 : 30 頃  
③会費 : 3000 円/人、中華料理+飲み放題



■02 出展情報 (1件)

---

---

[1]3/1～3/3 FC EXPO 2017  
～第13回 [国際] 水素・燃料電池展～  
<http://www.fcexpo.jp/>

---

3月1日から3日まで、東京ビッグサイトにて国際水素・燃料電池展が開催されます。山梨県もブースを設け、県内企業の取り組みや山梨大学の研究成果を紹介し、水素・燃料電池の産業集積を推進するための展示やセミナーを行います。

太陽電池展や蓄電池展なども同時に開催されます。  
山梨県ブースにも是非お立ち寄りください。

■会期： 2017年3月1日(水)～3日(金)  
10:00～18:00(最終日は17:00まで)

■会場： 東京ビッグサイト  
<http://www.fcexpo.jp/To-Visit/Venue-Info-Access/>

■事前登録&イベント詳細：<http://www.fcexpo.jp/>

■出展社による製品・技術セミナー  
[http://www.r-expo.jp/wsew2017/exhiSearch/FC/jp/seminar\\_list.php](http://www.r-expo.jp/wsew2017/exhiSearch/FC/jp/seminar_list.php)

---



■03: 公募情報 (5件)

---

---

[1] 【AMED 公募】平成29年度  
「医工連携事業化推進事業(開発・事業化事業)」に係る公募  
<http://www.amed.go.jp/koubo/020120170116.html>

---

○公募概要

国立研究開発法人日本医療研究開発機構(以下、AMED)では、平成29年度「医工連携事業化推進事業(開発・事業化事業)」を実施する補助事業者を、以下の分類で公募します。公募要領をご参照ください。

1. 医療費削減効果  
(当該医療機器等の利用により、医療費の削減が見込まれる事業)
2. 海外市場の獲得  
(日本発の医療機器を輸出することで、海外市場を獲得する事業)
3. 国産医療機器市場の拡大  
(従来、輸入品で占められていた分野において、国産医療機器を事業化することで、国産医療機器の市場が拡大する事業)

## ○事業内容

本事業は、高度なものづくり技術を有する中小企業・ベンチャー等の医療機器分野への新規参入や、医療機関との連携・共同事業を促進し、医療現場のニーズに応える医療機器の開発・事業化を目標としています。

なお、本事業は平成 22 年度（補正）より実施され、委託事業として医療機器事業化におけるモデル事業としての役割を果たしたものとして、委託事業の新規公募は平成 28 年度を以て終了し、平成 29 年度の新規公募は開発・事業化事業と呼称を変え、補助事業として実施することになりました。

これまでの成果を踏まえ平成 29 年度はより事業化のスピード感を重視することとします。主な変更点は以下の通りです。

- ・ 補助事業（補助率 2/3）として実施する。
- ・ 間接経費の上限を 30%とする。（従来は上限 10%）
- ・ 補助事業により取得した財産は補助事業者に帰属する。
- ・ 共同体に必須となる医療機器製造販売企業は補助期間中の業許可取得でも可とする。

## ○事業案内ページ 「医工連携事業化推進事業」

<http://www.amed.go.jp/program/list/02/01/031.html>

## ○対象者

本事業は、機関を対象として公募し、「ものづくり中小企業」、「製造販売企業」、「医療機関」を含む共同体を組成した国内の民間企業が代表機関として応募できます。

※詳細については、公募要領「Ⅱ. 1. 応募資格者」をご覧ください。

## ○公募期間

- ・ 募集開始日：平成 29 年 2 月 3 日（金）
- ・ 締切日：平成 29 年 3 月 31 日（金）17 時必着

## ○応募方法

公募要領（公募要領「Ⅲ. 公募・選考の実施方法」、「Ⅳ. 提案書類の作成と注意」を参照）し、記載の通り申請してください。

## ○詳細については、公募要領および e-Rad ポータルサイト

（<https://www.e-rad.go.jp/>）をご参照ください。

## ○お問い合わせ先

〒100-0004 東京都千代田区大手町 1 丁目 7 番 1 号

国立研究開発法人日本医療研究開発機構 産学連携部医療機器研究課

医工連携事業化推進事業担当 E-mail: [ikou\\_nw@amed.go.jp](mailto:ikou_nw@amed.go.jp)

※お問い合わせは必ず E-mail でお願いいたします。

---

## [2] 【公募受付中】平成 28 年度 A-STEP ステージⅢ：NexTEP-A タイプ

<http://www.jst.go.jp/a-step/koubo/index.html>

（第三回）平成 28 年 11 月 30 日（水）～平成 29 年 3 月 31 日（金）正午

---

## ■支援目的

企業ニーズを踏まえた、企業による大学等の研究成果に基づく研究シーズの実用化開発を支援

## ■応募要件

実用化を目指す未だ企業化されていない新規な研究シーズ※が存在し、かつ、JST への独占的実施権の設定に関して、当該研究シーズ所有機関等による同意が得られていること。

#### ■採択後の責務等

提案課題が採択されたプロジェクトリーダー等は、ステージⅡ、ステージⅢの実施及び支出される研究開発費の執行に当たって、守っていただかなければならない責務があります。プロジェクトリーダーの要件、責務は実施する支援タイプにより異なります。

詳細は公募要領の各支援タイプの項を必ず確認してください。

#### ■募集・選考スケジュールについて

募集期間中に応募があり次第、選考を行います。

- ・書類選考申請から1~2ヵ月程度を予定
- ・面接選考申請から3ヵ月程度を予定
- ・採否内定時期申請から3~4ヵ月程度を予定
- ・研究開発開始協議の上決定（平成29年4月1日以降も有り得ます）

※最終審査の結果については採否にかかわらず、プロジェクトリーダー（開発管理責任者）に通知します。

#### ■公募要領

【ステージⅢ】NexTEP-Aタイプ

【公募要領全文】平成28年度 NexTEP-Aタイプ 公募要領（PDF形式:4.18MB）

[https://www.jst.go.jp/a-step/koubo/files/h28-nextep-a/h28-a-step-nextepa-tunen\\_kouboyouryou\\_01.pdf](https://www.jst.go.jp/a-step/koubo/files/h28-nextep-a/h28-a-step-nextepa-tunen_kouboyouryou_01.pdf)

#### ■その他説明資料

平成28年度研究成果最適展開支援プログラム(A-STEP)公募説明会資料(ステージⅢ) (PDF:739KB)

[https://www.jst.go.jp/a-step/koubo/files/h28-koubosetsumei\\_stage3.pdf](https://www.jst.go.jp/a-step/koubo/files/h28-koubosetsumei_stage3.pdf)

---

#### [3] 経済産業省 平成28年度補正

「サービス等生産性向上IT導入支援事業（IT導入補助金）」のご案内

<https://www.it-hojo.jp/>

---

本事業は、中小企業・小規模事業者等がITツール（ソフトウェア、サービス等）を導入する経費の一部を補助することで、中小企業・小規模事業者等の生産性の向上を図ることを目的としています。

中小企業・小規模事業者等が行う生産性向上に係る計画の策定や補助金申請手続等について、ITベンダー、サービス事業者、専門家等の支援を得ることで、目的の着実な達成を推進する制度となっております。「補助事業者（中小企業・小規模事業者等）」「ITベンダー・サービス事業者」それぞれについての公募です。

#### ○募集期間

平成29年1月27日（金）～平成29年2月28日（火）17時まで

○補助対象について <https://www.it-hojo.jp/applicant/>

○公募要領 [https://www.it-hojo.jp/doc/pdf/application\\_guidelines.pdf](https://www.it-hojo.jp/doc/pdf/application_guidelines.pdf)

#### ○問合せ先

一般社団法人サービスデザイン推進協議会

サービス等生産性向上IT導入支援事業 コールセンター 0570-013-330

※電話番号はお間違いのないようお願いいたします。

受付時間 9:30~17:30（土・日・祝日除く）

---

---

[4] 中小企業庁 平成29年度予算

「ふるさと名物応援事業補助金(地域産業資源活用事業、小売業者等連携支援事業)」

<http://www.chusho.meti.go.jp/shogyo/chiiiki/2017/170207ChiikiShigenKoubo29.htm>

---

本事業は、地域経済の活性化および地域中小企業の振興のため、地域資源を活用した新商品・新サービスの開発や販路開拓に意欲的に取り組む中小企業等を支援するものです。

○ 募集期間

平成29年2月7日(火)～平成29年3月10日(金)

○詳細につきましては、下記サイトをご確認ください。

<http://www.chusho.meti.go.jp/shogyo/chiiiki/2017/170207ChiikiShigenKoubo29.htm>

○問合せ先

中小企業庁経営支援部創業・新事業促進課長 和栗 担当者：本間、浅野  
電話：03-3501-1511(内線5341～5) 03-3501-1767(直通)  
FAX：03-3501-7055

---

[5] 中小企業庁 平成29年度予算

「ふるさと名物応援事業補助金(JAPANブランド育成支援事業)」

[http://www.chusho.meti.go.jp/shogyo/chiiiki/japan\\_brand/2017/170213JapanBrandKoubo.htm](http://www.chusho.meti.go.jp/shogyo/chiiiki/japan_brand/2017/170213JapanBrandKoubo.htm)

---

複数の中小企業などが連携して、優れた素材や技術などを活かし、その魅力をさらに高め、世界に通用するブランド力の確立を目指す取組みに要する経費の一部を補助することにより、地域中小企業の海外販路の拡大を図るとともに、地域経済の活性化および地域中小企業の振興に寄与することを目的としています。

○ 募集期間

平成29年2月7日(火)～平成29年3月10日(金)

○詳細につきましては、下記サイトをご確認ください。

[http://www.chusho.meti.go.jp/shogyo/chiiiki/japan\\_brand/2017/170213JapanBrandKoubo.htm](http://www.chusho.meti.go.jp/shogyo/chiiiki/japan_brand/2017/170213JapanBrandKoubo.htm)

○問合せ先

中小企業庁経営支援部創業・新事業促進課長 和栗 担当者：林、宮尾  
電話：03-3501-1511(内線5341～5) 03-3501-1767(直通)  
FAX：03-3501-7055

---

□■

■04: プレスリリース (2件)

---

---

[1] 2/16 やまなし合同 JIBUN (ジブン) 説明会開催のご案内  
イベントの観覧・交流会に参加できる大学生と県内企業の方を募集中  
～山梨初！大学生と企業が互いにプレゼンする新しい未来の選び方～  
学生と企業が”じぶん”をプレゼン！マッチングイベント  
『やまなし合同 JIBUN 説明会』甲府・山梨県立図書館にて開催  
[http://www.yamanashi.ac.jp/wp-content/uploads/2017/01/20170126\\_1.pdf](http://www.yamanashi.ac.jp/wp-content/uploads/2017/01/20170126_1.pdf)

---

山梨大学地域未来創造センター COC+部門は、未来を考える大学生と、山梨に関わる企業のマッチングイベント『やまなし合同 JIBUN (ジブン) 説明会』を下記日程で開催します。

あなたは、どんな JIBUN (ジブン) になりたいですか？  
企業は、どんな未来の JIBUN (ジブン) を描いていますか？  
そんな想い、社会に伝えてみませんか？

当日のイベントで行われるプレゼンテーションは就職活動によくある「企業が発信し学生がアプローチする」という形式ではなく、「学生も企業も両者が自分をプレゼンテーションする」ことにより、より自分らしい価値観や個性に合ったマッチングの促進を目指します。

プレゼン参加者（学生・企業合わせて 50 名）はすでに決定していますが、当日、1 分プレゼンの観覧・交流会に参加できる大学生と県内企業の方を募集しております。

- 日 時：平成 29 年 2 月 16 日（木）12 時 30 分～16 時
  - 会 場：山梨県立図書館イベントスペース（甲府市北口 2 丁目 8-1）
  - 参加対象者：大学生、山梨県内企業の方
  - 参加費用：無料
  - 定 員：入場者数の制限はございません。
  - 申し込み：WEB からフォームにて事前申し込み（観覧・交流会参加者）
  - 公式サイト：<http://miraiken.yamanashi.jp/jibun/>
  - 参加企業：現在 27 社（16 社がプレゼンテーションに参加）
- 

[2] 2/8, 2/22 プレセミナー（2 回） & 3/4 コンサート  
山梨から発信する 21 世紀の音楽創造 山梨の作曲家による作品コンサート  
<http://www.yamanashi.ac.jp/wp-content/uploads/2017/02/20170206pr.pdf>

---

芸術文化推進委員会では、「山梨から発信する 21 世紀の音楽創造～山梨の作曲家による作品コンサート」および「コンサートを楽しむプレセミナー」を開催いたします。

当セミナーは、「平成 28 年度 文化庁 大学を活用した文化芸術推進事業」に採択された「山梨から放て！芸術文化のバイブレーション 2016」の一企画として開催されるものです。

卒業・修了生を中心に本学関係者で現在活躍中の作曲家 8 名の作品が演奏される演奏会「山梨から発信する 21 世紀の音楽創造～山梨の作曲家による作品コンサート～」をより楽しんでいただくためのプレセミナーです。

本公演とあわせてお運びいただければ幸いです。

■チラシ&プレスリリース  
<http://www.yamanashi.ac.jp/wp-content/uploads/2017/02/20170206pr.pdf>

---



■04: イベント情報 (5件)

---

[1] 3/14 富士工業技術センター講演会のご案内

<http://www.pref.yamanashi.jp/shinchaku/kougyo-fj/2802/seminar20170314.html>

---

富士工業技術センターでは、富士東部地域の交流会であるテクノネット「ふじざくら」との共催による講演会を開催いたします。参加費無料。多数の皆様のご参加をお待ちしております。

■ 日 程 平成29年3月14日(火) 13:30~16:45

■ 会 場 富士工業技術センター2階講堂  
(山梨県富士吉田市下吉田6-16-2)

■ チラシ、詳細、申し込みについては、下記リンクをご覧ください。

<http://www.pref.yamanashi.jp/shinchaku/kougyo-fj/2802/documents/seminar20170314.pdf>

■ 内 容

○講演1: 13:30~15:00

テーマ: トランプ大統領就任にともなう国内製造業への影響  
アメリカ大統領交代により経済環境が激しく変化している現在、  
製造業への影響などの経済動向について、わかりやすく解説  
していただきます。

講 師: 三菱 UFJ リサーチ&コンサルティング(株) 片岡剛士 氏

○講演2: 15:10~16:30

テーマ: 次世代自動車(BEV, HEV, PHEV, FCV)の最新動向と将来展望  
バッテリー式電気自動車(BEV)、ハイブリッド車(HEV)、プラグイン  
ハイブリッド車(PHEV)、燃料電池車(FCV)などの次世代自動車が  
急速に普及しつつある現在、従来のエンジン車に対応した企業構造  
からの変革が求められています。そこで、次世代自動車の最新動向と  
課題、将来展望について、わかりやすく解説していただきます。

講 師: (一社)次世代自動車振興センター 荻野法一 氏

○新規導入機器紹介 16:30~16:45

『断面試料作製装置、小型イオンビームミリング装置について』

富士工業技術センターが新規導入した機器について、職員が紹介します。

■問合せ、申し込み

山梨県産業労働部富士工業技術センター

機械電子部(担当: 山田・阿部)

TEL: 0555-22-2100 ファクス番号: 0555(23)6671

E-mail: [fj-kikai@pref.yamanashi.lg.jp](mailto:fj-kikai@pref.yamanashi.lg.jp)

---

[2] 3/3 「英文ビジネスメール作成講座入門編(富士吉田)」

(一基礎からアポ取得まで)のご案内(有料)

<https://www.jetro.go.jp/events/ymn/e98602913d1d7e06.html>

---

ジェトロ山梨と山梨県富士工業技術センターは、「英文ビジネスメール作成講座入門編ー基礎からアポ取得までー」を富士吉田にて開催します。

本講座では、海外取引において必要不可欠である英文ビジネスメールの書き方について、基本的なマナーやビジネス英語の基本表現などを、演習を交えて経験豊富な講師が解説します。

英語のレベルに関わらず、海外業務に携わる皆様や、ビジネス英語に関心のある方は、是非ご参加ください

○日 時： 2017年3月3日（金曜）10時00分～17時00分

○場 所： 山梨県富士工業技術センター 2階 講堂（富士吉田市下吉田 6-16-2）

○内容： 午前：講義「英文Eメールの構成と文章作法 他」

午後：【演習】基本表現

○講 師： トレード・コンシェルジェ Street Smart 代表 法嶋 由昭 氏

○主催 ジェトロ山梨、

○共催 山梨県富士工業技術センター

○後援 富士吉田商工会議所

○参加費： 有料

一般：3,000円（テキスト代含む）。 昼食は持参ください。

会員（ジェトロ・メンバーズ、農林水産情報研究会）：無料

○定員 30名（※定員になり次第締め切ります。）

○お申込： 下記リンク先のサイトからお申込ください。

<https://www.jetro.go.jp/events/ymn/e98602913d1d7e06.html>

○お申込締め切り：2017年03月01日（水曜）17時00分）

---

=== ここからは前回の再掲載 ===

---

[3] 2/16 「地域 IoT 実装推進セミナー」開催のご案内（臨時便再掲載）

<http://www.fynet.or.jp/>

---

総務省 情報流通行政局 情報流通振興課・地域通信振興課  
山梨県地域 ICT 推進協議会

IoT、ビッグデータ、AI 等は、地域の住民・行政・企業のデータ利活用による住民サービスの充実、地域における新たなビジネス・雇用の創出等のメリットを実現し、地域の課題解決を図るための効率的・効果的なツールとして強く期待されています。

総務省では、IoT 等の本格的な実用化の時代を迎え、これまでの実証等の成果の横展開を強力、かつ、迅速に推進するため、平成 28 年 9 月から「地域 IoT 実装推進タスクフォース」を開催し、検討を進めてまいりました。

同年 12 月には、同タスクフォースにおいて、「地域 IoT 実装推進ロードマップ」及び「ロードマップの実現に向けた第一次提言」が取りまとめられたところでした。

この度、このような取組についてご理解いただき、地域における IoT 実装を推進していくため、説明会を、全国の都道府県において開催させていただきます。

記

1 日時 : 平成 29 年 2 月 16 日（木） 14:00-16:00

2 場所 : ベルクラシック甲府



### 3 プログラム :

- (1)「地域 IoT 実装推進ロードマップ」のご紹介  
総務省地方情報化推進室長 吉田 恭子  
(地域 IoT の全国での導入事例や、導入を後押しする総務省等の関連施策も併せてご紹介させていただきます。)
- (2)「地域におけるデータ利活用の取組」  
一般社団法人コード・フォー・ジャパン代表理事 関 治之
- (3)「質疑応答」

### 4 申し込み方法 :

出席を希望される方は下記の申し込み先へ平成29年2月13日(月)17時までにメールにてご連絡ください。当日まで受付可能ですがご協力をよろしく申し上げます。

### 5 申込み先

山梨県地域 ICT 推進協議会(事務局: 山梨県総務部情報政策課)  
e-mail: chiikijouhou-office@pref.yamanashi.jp  
FAX: 055-223-1421 (TEL: 055-223-1416)

○お申し込み時に下記をご連絡ください。

参加者名(所属・役職) ・ 会社名 ・ 連絡先 他

---

[4] 2/18 寺子屋「いいえん」開催のご案内 (再掲載)  
(「いいえん」: 山梨産業情報交流ネットワーク)

---

産学官金連携により新たなイノベーションを起こしていくため、産学官金の関係者が日常的に交流し、お互いに顔の見える層の厚い産業コミュニティの形成を目指す「やまなし産業情報交流ネットワーク(IIEN.Y, いいえん・どっと・わい)」では、下記の通り寺子屋「いいえん」を開催(一般参加可・参加費無料)しますので、ご案内申し上げます。皆様のご参加をお待ちしております。

■ 日 程 平成29年2月18日(土) 13:30~

■ 会 場 甲府商工会議所 5階 大ホール

■ テーマ 「山梨で働くってどうなんだ」

#### ■ 内 容

1 地元中小企業の魅力PR: 県内中小企業が自社の魅力をPR

2 グループディスカッション

県内大学(院)生と企業経営者が膝を交えて、テーマについて意見交換

3 学生からのプレゼン

学生からディスカッションの内容や感想、テーマに関する自らの考えをプレゼンしてもらいます

4 ふりかえり モデレーターがプログラム全体の振り返りと総括をします

※ 終了後17:30から懇親会(名刺交換会)を行います(会費制)。

#### ■ 問合せ先 ■

山梨県 新事業・経営革新支援課(内藤・西子)

甲府商工会議所(小林)

---

[5] 2/18 連続市民講座 No.9 (講師: 医学部 大西洋教授) (再掲載)

「がんにかか) ったら

~なぜ今、山梨の放射線治療が注目されているのか?~」

<http://www.yamanashi.ac.jp/7992>

---

山梨大学は今年度も読売新聞甲府支局と共催し、「創る～山梨のチカラを活かして～」と題した全10回の連続市民講座を開催中です。

山梨発の“チカラ”を活かして創り出された新しい技術や、医療の進歩による未来、心を豊かにする文化についてとりあげます。

第9回講義は山梨大学医学部 大西洋教授を講師に「がんに罹（かか）ったら～なぜ今、山梨の放射線治療が注目されているのか？～」と題して行います。

- 日 時： 平成29年2月18日（土）  
午後1：30～3：00（午後1時開場）
- 場 所： 山梨大学 甲府東キャンパスA2-21教室（地図）
- 定 員： 330人
- 受講料： 無料
- 申し込み、問合せ先： （申込が無くても聴講は可能です。）  
〒400-8510 甲府市武田4-4-37  
山梨大学教務課「山梨大学教務課連続市民講座担当」  
電話：055-220-8043、FAX：055-220-8796  
電子メール：koukai-kouza@yamanashi.ac.jp  
題名は「連続市民講座申し込み」としてください。

---

[6] 2/27 【岩谷産業】

第11回 イワタニ水素エネルギーフォーラム東京  
「水素社会の新たなステージに向けて」

- 
- 日 時：2017年2月27日（月） 13：00～17：50
  - 会 場：東京国際フォーラム ホールB7
  - プログラム
  - 講演① 「水素社会の実現に向けた取組の加速」  
経済産業省 資源エネルギー庁 省エネルギー・新エネルギー一部  
新エネルギーシステム課長 水素・燃料電池戦略室長 山澄 克氏
  - 講演② 「水素エネルギーが牽引する超スマート社会 Society 5.0」  
東京工業大学 柏木 孝夫 氏
  - 講演③ 「世界の水素インフラ整備の状況」  
株式会社テクノバ 丸田 昭輝 氏
  - 講演④ 「燃料電池バスの開発と展望」  
トヨタ自動車株式会社 権藤 憲治 氏
  - 講演⑤ 「燃料電池鉄道車両の実現に向けた鉄道総研の取り組み」  
鉄道総合技術研究所 山本 貴光 氏

- 参加費 無料
- お問合わせ及び お申し込み 下記 URL から  
<http://www.iwatani.co.jp/jpn/information/detail.php?idx=1547>

- 
- - 1) このメールの内容は、提供された会員様限りでご使用下さい。
  - 2) メールの内容については国立大学法人山梨大学が著作権を有します。